

2015年10月8日
日本電気硝子株式会社
日本板硝子株式会社

エンジニアリングプラスチック添加用ガラス製フィラーの共同開発に関するお知らせ

日本電気硝子株式会社（本社：滋賀県大津市 社長：松本元春。以下、「日本電気硝子」）と日本板硝子株式会社（本社：東京都港区 代表執行役社長：森重樹。以下、「日本板硝子」）は、エンジニアリングプラスチック（以下、「エンブラ」）の強化及び形状安定材料として使用されるガラス製フィラーの共同開発を行うことに合意しましたのでお知らせいたします。

1. 背景

エンブラは、フィラー(充填剤)と呼ばれるマイクロサイズの各種物質を添加することで、強度や各種耐性を高めたり、新しい機能を持たせることが可能であり、近年、自動車や電気・情報関連機器の部品の軽量化、高機能化等を目的として、その需要が高まっています。このようなフィラーとして、日本電気硝子はエンブラ強化用のガラス繊維製品、チョップドストランド（ガラス繊維を数千本に束ね所定の長さに切断したもの）を、日本板硝子はエンブラ寸法安定向上用のガラス製品、ガラスフレーク[®]（鱗片形状のガラス）を、それぞれ開発、製造及び販売し、品質面や供給面で今日高くご評価いただいておりますが、一方でユーザーからは更なる機能性向上が求められています。

2. 開発の狙い

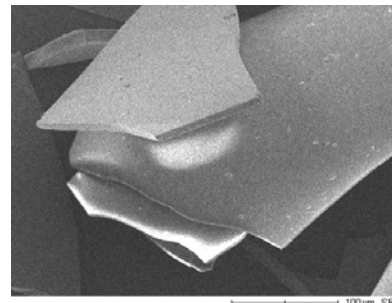
日本電気硝子及び日本板硝子それぞれの製品が持つ特性（チョップドストランドはエンブラの強度向上、ガラスフレーク[®]はエンブラの寸法安定性向上）をより強く引き出すために、製品の表面処理剤、形状、処方等の開発を共同で行うこととなりました。これにより、エンブラの機能性向上に寄与したいと考えます。

3. 試供品提供開始時期

2016年3月末を予定しております。

4. ご参考

<日本電気硝子 チョップドストランド> <日本板硝子 ガラスフレーク[®]電子顕微鏡拡大写真>



(リリース内容に関するお問い合わせ先)

日本電気硝子(株) 総務部 広報担当

電話：077-537-1702

日本板硝子(株) 広報・IR部

電話：03-5443-9477

(製品に関するお問い合わせ先)

日本電気硝子(株) ガラス繊維事業本部営業部(東京)

電話：03-5460-2523

日本板硝子(株) フレーク・メタシャイン営業部

電話：03-5443-9503